

論文提出にあたっての注意事項

まずは、はじめに論文とは何かということを理解していただきたいと思います。
論文とは、結論をもった文章であり、その結論へと導くために構成された文章です。

感想文やテキストの抜粋、個人的エッセイとは根本的に異なります。

ご自身で参考文献やテキストを十分読み込み完全に咀嚼し、問いについて深く掘り下げて、そして自分の考えを構築し、読み手が読んでわかるように書き表したものが論文なのです。また「文責」という言葉があるとおり、書いた文章については内容に責任をもつことが求められます。内容については参考文献をしっかりと読み、ご自身が十分に理解できる内容で記載してください。

なお、論文提出にあたって下記の点にご留意下さい。

- 1) 文章は、「～である、～だ」「～です、～ます」のいずれかに必ず統一してください。
- 2) 変換ミス、タイプミスがないように十分な校正をお願いいたします。
- 3) 参考にした文献は全て記載してください。
(インターネットからの情報の場合は、サイトのアドレスも含む。)
- 4) 参考文献を丸写ししただけで（インターネットの情報のカットアンドペーストも含む）明らかに本人が文章の内容を理解せずに書かれている部分がないように願います。（書かれている内容は本人が十分に理解できていることが大前提です。研究者が書いた一般にはかなり難読な文章を、意味もわからず転記するのが論文ではありません。平易な文章でも、きちんと考察され記載内容が十分理解されていることが重要です。)
- 5) パート2はインターミディエイトエッセイや、参考文献の抜粋および、参考文献の読書感想文のような内容が多く見受けられます。
(特に自分の興味のある本から抜粋をして「私もそう思う。」という書き方をしているものが目立ちます。)
あくまで論文なので、自分の興味のあるテーマを研究したものにしてください。また、エッセイのように、個人の体験談などを書き連ねたものにならないよう注意してください。
- 6) コンサルテーション記録は確実に記載してください。記録シートは何度か改定されているため、できるだけ最新のものを使用してください。（既に古いものに記入済みの分はそのまま提出していただいて差し支えありません。）また推奨プロダクトはガイドラインに沿ったものであることが前提で、ガイドラインから外れたものを推奨する際は、ガイドラインでは〇〇、今回推奨したのは〇〇、として、その理由を明記してください。
- 7) 日本語で約15,000文字以上、約2万文字が望ましい。